

京都の人はコーヒーを良く飲む??

皆さんはコーヒーをどのような時に飲みますか？

眠い時？お菓子を食べる時？打ち合わせの時？様々な場面で飲まれるコーヒーは発見された当時から薬として利用されてきたもので、現在でも、様々な効果があるとして注目を集めています。そのコーヒー*ですが、実は平成26年の支出金額・購入数量は京都市が全国で一番多かったのです。

では、京都市の人はいったいどれくらいの金額・数量を消費しているのでしょうか。今回は家計調査のコーヒーについて調査結果を見てみましょう。

平成26年の家計調査（二人以上の世帯）によると、京都市では1世帯当たり1年間でコーヒーに支出した金額は8,110円、購入した数量は3,381gとなっており、ともに都道府県庁所在市・政令指定都市中1位でした。（表1・図）

しかし、平成27年には支出金額は681円減で全国6位となり、購入数量については42g増にも関わらず全国3位となりました。これは、平成26年と27年の平均価格を比較したときに、全国平均で8.9%増加となっているなか、京都市は9.5%減少していることが一因として考えられるかも知れません。（表2）

さて、皆さんも、そろそろ休憩しませんか？いろいろな産地のコーヒーで味や香りの違いを楽しんでみるのもいいかもしれませんね。

*家計調査での「コーヒー」とは「粒、か粒、粉末、固体のもの」を指す（インスタントコーヒーを含む）。

表1 1世帯当たりのコーヒー年間支出金額・年間購入数量
都道府県庁所在市・政令指定都市順位（平成26年・27年）

	年間支出金額（円）				年間購入数量（g）			
	平成26年		平成27年		平成26年		平成27年	
1位	京都市	8,110	鳥取市	8,126	京都市	3,381	広島市	3,702
2位	金沢市	7,642	奈良市	7,838	大津市	3,329	鳥取市	3,474
3位	広島市	7,320	金沢市	7,819	広島市	3,272	京都市	3,423
4位	奈良市	7,043	広島市	7,696	金沢市	3,247	奈良市	3,114
5位	富山市	6,973	盛岡市	7,583	富山市	3,073	大津市	3,034
6位	高松市	6,917	京都市	7,429	松山市	2,990	札幌市	2,981

資料：総務省「家計調査（二人以上の世帯）」

図 京都市におけるコーヒーの1世帯当たり
年間支出金額・年間購入数量

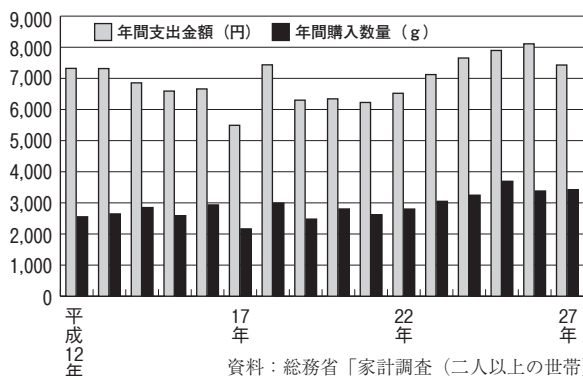


表2 コーヒーの平均価格 対前年減少率ランキング

順位	市	平成26年 (円)	平成27年 (円)	増減率 (%)	差額 (円)
1位	前橋市	259	218	-15.9%	-41
2位	長崎市	299	267	-10.6%	-32
3位	新潟市	264	237	-10.1%	-27
4位	京都市	240	217	-9.5%	-23
5位	甲府市	279	254	-8.9%	-25
6位	鹿児島市	260	241	-7.3%	-19
49位	大阪市	202	255	26.2%	53
50位	福岡市	184	235	27.9%	51
51位	さいたま市	213	274	28.8%	61
52位	津市	194	255	31.6%	61
	全 国	239	260	8.9%	21

資料：総務省「家計調査（二人以上の世帯）」